【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第４部門第１区分
【発行日】平成30年7月12日(2018.7.12)

【公開番号】特開2017-71973(P2017-71973A)
【公開日】平成29年4月13日(2017.4.13)
【年通号数】公開・登録公報2017-015
【出願番号】特願2015-200266(P2015-200266)
【国際特許分類】
Ｅ０４Ｆ　13/08　　(2006.01)
Ｅ０４Ｂ　 9/22　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｅ０４Ｆ　13/08　　１０１Ｂ
Ｅ０４Ｂ　 5/57　　Ｑ

【手続補正書】
【提出日】平成30年5月30日(2018.5.30)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３８】
前記機能性材は、天井板や化粧板等であって、グラスウール、発泡樹脂等からなるマット状又はボード状等の断熱材、吸音材、防火材、或いは各種素材を用いることができ、単一材質からなるものでも、異材質の積層体であっても良く、さらには硬質でも軟質であっても良く、その厚みについても適宜設定すればよい。
また、この機能性材の端部についても、その表面から略垂直状に断裁したものに限らず、例えば端部を、下面側を切り欠いた段状に形成してもよい。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００４３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００４３】
また、前記機能性材５は、隣り合う型鋼４，４間に架け渡されるように配設される断熱、吸音、遮音、防耐火等の建築物（の天井材）に求められる各種機能を備えた部材であって、この第１実施例における両端に位置する端部５１ｘ，５１ｙは、その表面から略垂直状に断裁されたものである。なお、便宜的に図面上、左端に位置する端部を５１ｘ、右方に位置する端部を５１ｙとした。